

平成29年度アジア情報研修 イントロダクション

平成29年10月26日(木)
国立国会図書館関西館
アジア情報課 富田圭一郎

目次

- 1 本日の研修
- 2 研修の目的
- 3 諸制度（法令）と統計を調べる際のポイント
- 4 信頼性の高い資料・情報を調べるメリット

1 本日の研修

- 実習が中心

台湾の諸制度(法令)と統計を調べる実習
情報入手・研究手法についての講義もあり

- 講師と受講者が互いに学び合う異業種交流の場

調べ方についてグループ内で議論

図書館員、研究者、大学院生、企業の方など

- 共に学ぶ研修

2 研修の目的

- × 話を聞いて資料を持ち帰る、逐一覚える
- ○ 主体的に参加して様々な気づきを得る
調査に取り組み、互いに情報交換することで、
様々な気づきが得られ、知識が定着します
- 研究・仕事を発展させる「きっかけ」を得ること

3 諸制度（法令）と統計を調べる際のポイント

- 諸制度（法令）と統計

その国の事情を理解するための基礎的な情報

- どのような資料・情報を使って調べるか

ネット情報か、紙資料（図書、雑誌記事など）か
日本語か、中国語か、英語か

- 信頼性の高い資料・情報を探すこと

（可能な範囲で）

種類	概要	特長と留意点
報道 (新聞記事、ウェブのニュース等)	課題を発見するきっかけとなる、あるいは課題が明確化された情報	よく目にする情報で、簡単に入手できる 信頼性が低い情報もある
論評 (図書、雑誌記事、ウェブ上の論説等)	その課題に関する、専門家・研究者等の論評・分析	情報検索のコツをつかめば、比較的簡単に入手できる ある程度信頼性は高い
法令、統計、歴史文書等 (法令集、統計年鑑、政府機関サイト等)	議論する際の素材や根拠となる情報	調べるのにやや時間と手間がかかる 内容が必ず正しいとは言えないが、報道や論評を行う際の基礎となる

(注) 松下圭一『政策型思考と政治』東京大学出版会, 1991, pp.152-153、土山希美枝「質問力を上げよう 第2回 あなたの一般質問を政策にたどりつかせるための戦略の話」『議員navi』42号, 2014.3, p.27をもとに作成。

4 信頼性の高い資料・情報を調べるメリット

- レファレンスサービス担当の図書館員は
玉石混交の情報から正確な情報を把握して案内する
「確かな情報へのナビゲーター」となれる
- 研究者・大学院生は
研究成果の質を保つ
- 公務員・会社員は
自身が携わる業務が成果を挙げる確率が高まる
- 調査研究や仕事の質の維持・向上